

平成 20 年 10 月 29 日

ご投資家の皆様へ

T&D アセットマネジメント株式会社

## 10 月 28 日の弊社投資信託の基準価額の下落について

### 足許の市場動向

世界的に金融市場が不安定な中、一段の景気減速傾向が企業利益を圧迫するとの見通しから、株式市場は世界的に下落基調を鮮明にしています。

27日のアジア株式市場は、国際通貨基金(IMF)の支援を求める国が増えたことや、世界的景気減速が企業収益に悪影響を与えるとの懸念などから、大幅に下落する展開となりました。特に、世界経済後退懸念からエネルギー・素材価格が大幅調整する中、エネルギー・素材セクターが大きく下落しました。また、これまで欧米金融機関の破綻や国有化による影響が少ないと考えられていたアジアの金融機関も、世界経済減速の影響を避けられないとの懸念が広がり、金融セクターも大きく下落する展開となりました。

欧州株式市場においては、ドイツの企業景況感の急速な悪化を示す経済指標の影響などで下落して始まりましたが、午後に欧州中央銀行(ECB)総裁の利下げ示唆発言などもあり、取引終了にかけ徐々に上昇しました。FT100 指数(英国)の終値は、前週末比 0.8%の3,852、DAX 指数(ドイツ)は同 +0.9%の4,334 と、まちまちで引けました。

米国株式市場においては、世界的な景気後退への強い懸念から大幅続落し、NYダウは前週末比203ドル安( 2.4%)の8,175 ドルと、2003年4月以来、約5年半ぶりの安値水準となりました。9月の米新築住宅販売が市場予想を上回ったことや前週末に急落した反動から、午後は一時、買いが優勢となったものの、世界経済悪化への投資家の不安感が強いいため買いは続かず、取引終了間際には下落に転じ、ほぼ全面安となりました。

### 今後の見通し

景気は、内外ともに今後さらに厳しさを増すとみています。米国では、雇用の鈍化、住宅価格の下落などから個人消費のさらなる減速が見込まれ、外需についても新興国経済に変調がみられており、全体として減速感が強まると考えます。また、足許の金融システム不安再燃による信用スプレッドの拡大などの金融環境の悪化がさらに景気の下押し圧力となる可能性が強まっています。日本でも雇用の伸び悩みなどから内需に力強さがみられず、外需の牽引力も低下が予測されることから、景気の減速感が強まるとみています。

こうした厳しい経済環境の下で、米国、欧州中心に、協調的な利下げ、流動性の向上策や預金保護の強化、金融機関への資本注入など、政策総動員でさまざまな対策が打たれておりますが、こうした対策だけで景気を浮揚させるには景気の調整圧力が強すぎるため、内外の株式市場は当面下値を模索する動きが続くものと予測しています。これまでの株価下落を受けて、PE

R、PBR、配当利回り等の一般的なバリュエーション指標には割安感も出始めていますが、景気悪化リスクが一段と高まる中、企業収益への下押し圧力が強まっていること、金融不安がくすぶる中で投資家のリスク回避姿勢が強まっていることなどから、当面こうしたバリュエーション指標が十分に機能しない可能性が高いとみています。

債券市場は、内外ともに景気下ぶれリスクが意識されやすい環境のもとで、金利低下基調が継続するとみています。

また、為替については、米国での金融不安、景気失速懸念が残る中で追加利下げ期待の高まりや投資家のリスク回避姿勢の強まりから、緩やかな円高ドル安傾向を予測しています。

なお、「今後の見通し」の詳細に関しましては、弊社ホームページ掲載の「投資環境レポート」をご参照ください。

以上

#### 当社ファンドへの影響

ファンド名	平成 20 年 10 月 27 日 基準価額 (円)	平成 20 年 10 月 28 日 基準価額 (円)	騰落幅(円)	騰落率 (%)
コスモ・中国株厳選ファンド <sup>1</sup>	5,057	4,497	560	11.07
アジア・ダブルプレミア・ファンド <sup>1</sup>	3,851	3,555	296	7.69
世界サステナビリティ株式ファンド <sup>1</sup> (*)	3,954	3,709	245	6.2
中国株厳選ファンド 3 ヶ月決算型	3,860	3,432	428	11.09
中国環境関連ビジネスファンド <sup>1</sup>	6,267	5,909	358	5.71

(\*)世界サステナビリティ株式ファンド<sup>1</sup> は 10 月 23 日と 10 月 27 日の海外株式市場の株価を参照しております。

#### 市況情報

	平成 20 年 10 月 24 日	平成 20 年 10 月 27 日	騰落率 (%)
NY ダウ工業株 30 種	8,378.95	8,175.77	2.42
S&P 500	876.77	848.92	3.18
ドイツ DAX 指数	4,295.67	4,334.64	0.91
フランス CAC40 指数	3,193.79	3,067.35	3.96
FT100 指数	3,883.36	3,852.59	0.79
香港/ハンセン指数	12,618.4	11,015.8	12.7

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、10 月 24 日から 10 月 27 日としています。

	平成 20 年 10 月 27 日	平成 20 年 10 月 28 日	騰落率 (%)
米国ドル(*)	94.28	93.38	0.95
ユーロ(*)	118.82	115.9	2.46
香港ドル(*)	12.16	12.05	0.9

(\*) 為替レートは三菱東京 UFJ 銀行の対顧客公示相場の仲値

出所:ブルームバーグ

文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有していません。海外株式市場のデータは基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用しています。

本資料はご投資家の皆様に T&D アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

## **投資信託のお申込に際してのご留意事項**

### **投資信託に係るリスクについて**

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全てご投資家の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

### **投資信託に係る費用について**

【お客様には以下の費用をご負担いただきます】

ご購入時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料・・・上限 3.15%(税込)

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬・・・上限 1.995%(税込)

その他費用・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

ご換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・上限 0.5%

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

### **(ご注意)**

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&D アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### **当社の概要**

商 号 : T&Dアセットマネジメント株式会社

登録番号 : 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 357 号

加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会